



2025年12月23日

各 位

会社名 株式会社 イメージワン
代表者名 代表取締役社長 川倉 歩
(コード番号 2667 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理部長 横山 恵一
(TEL 03 - 5719 - 2180)

株式会社プランとの資本業務提携契約締結のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社プラン（本社：東京都港区、代表取締役 岡田信一、以下「プラン社」という。）との資本業務提携契約（以下「本契約」という。）を締結することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の目的

当社は、医療用画像処理システム(PACS)や電子カルテ等の医療 IT ソリューションを医療機関に提供しており、画像診断関連分野において強みを有しております。

一方、プラン社は、MBM 株式会社が開発・提供する総合医療診断支援装置「AI-BOX」の代理店として、豊富な販売ノウハウを有しております、独自の AR（拡張現実）技術を医療分野に応用するソリューション開発も展開しております。

本提携は、成長性の高い医療 AI 分野への参入と収益機会の拡大を主たる目的としております。「AI-BOX」は、IBM、NVIDIA、DeepTek などの先端技術を結集した次世代医療診断支援装置であり、当社の既存製品（PACS や電子カルテ）と高度な連携が可能です。当社の強みである医療機関の既存顧客基盤に対し、「AI-BOX」を新たな付加価値機能としてクロスセル・アップセルすることで、効率的な収益拡大を目指します。また、本提携を通じて、医療 AI 分野に関するノウハウを蓄積し、将来的な自社 AI 製品開発やカスタマイズ能力の基盤構築を目指します。両社の知見、ネットワーク、その他の経営資源を相互に有効活用し、医療関連事業分野における競争力向上と事業の更なる拡大、及び高成長の医療 IT 市場における AI 技術やデータ活用に関するノウハウを蓄積し、事業の多角化と安定化を図ることを目的として、本資本業務提携に至りました。

2. 資本業務提携の内容

当社とプラン社は、両社が有する経営資源及びノウハウの有効活用し、主に下記の各事業について協業を進めてまいります。

（1）業務提携の内容

・AI-BOX の二次代理店

当社はプラン社より「AI-BOX」の二次代理店としての権利を取得し、当社の既存顧客基盤への販売強化を図ります。

・AR（拡張現実）技術に関する連携

プラン社が展開する AR 技術を活用した次世代の医療ソリューションについて、共同での市場開拓及び開発協力を行います。

（2）資本提携の内容

当社は、本提携の効果を最大化し、両社の関係を強固にするため、プラン社の第三者割当増資を引き受ける形で株式を取得します。

募集株式の種類及び数 普通株式 5,305 株

募集株式の払込金額 1 株につき 1,885 円

払込金額の総額 9,999,925 円

3. 本契約の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社ブラン																																								
(2) 所 在 地	東京都港区虎ノ門 5-3-1 第1榎ビル1階																																								
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 岡田 信一																																								
(4) 事 業 内 容	花・プリザーブドフラワーの製造・販売 通販サイト運営 プリザーブドフラワーレッスン AR モーションペイパ事業 医療用画像診断 AI BOX 事業																																								
(5) 資 本 金	7,000 万円 (2025年3月31日現在)																																								
(6) 設 立 年 月 日	2013年3月1日																																								
(7) 大株主及び持株比率	株式会社アール 68.40% 日本テレビ放送網株式会社 14.30%																																								
(8) 当事会社間の関係	資 本 関 係 該当事項はありません。 人 的 関 係 該当事項はありません。 取 引 関 係 該当事項はありません。 関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況 該当事項はありません。																																								
(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態	<table border="1"> <thead> <tr> <th>決算期</th> <th>2022年12月期</th> <th>2023年12月期</th> <th>2024年12月期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>純 資 産</td> <td>211,605 千円</td> <td>155,802 千円</td> <td>147,786 千円</td> </tr> <tr> <td>総 資 産</td> <td>892,720 千円</td> <td>897,115 千円</td> <td>896,227 千円</td> </tr> <tr> <td>1 株 当 タ り 純 資 産</td> <td>1,174 円</td> <td>200 円</td> <td>190 円</td> </tr> <tr> <td>売 上 高</td> <td>399,046 千円</td> <td>405,057 千円</td> <td>282,830 千円</td> </tr> <tr> <td>営 業 利 益</td> <td>▲57,990 千円</td> <td>▲25,639 千円</td> <td>▲28,603 千円</td> </tr> <tr> <td>経 常 利 益</td> <td>▲63,066 千円</td> <td>▲33,439 千円</td> <td>▲37,728 千円</td> </tr> <tr> <td>親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1 株 当 タ り 当 期 純 利 益</td> <td>0 円</td> <td>0 円</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>1 株 当 タ り 配 当 金</td> <td>0 円</td> <td>0 円</td> <td>0 円</td> </tr> </tbody> </table>	決算期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期	純 資 産	211,605 千円	155,802 千円	147,786 千円	総 資 産	892,720 千円	897,115 千円	896,227 千円	1 株 当 タ り 純 資 産	1,174 円	200 円	190 円	売 上 高	399,046 千円	405,057 千円	282,830 千円	営 業 利 益	▲57,990 千円	▲25,639 千円	▲28,603 千円	経 常 利 益	▲63,066 千円	▲33,439 千円	▲37,728 千円	親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	—	—	—	1 株 当 タ り 当 期 純 利 益	0 円	0 円	0 円	1 株 当 タ り 配 当 金	0 円	0 円	0 円
決算期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期																																						
純 資 産	211,605 千円	155,802 千円	147,786 千円																																						
総 資 産	892,720 千円	897,115 千円	896,227 千円																																						
1 株 当 タ り 純 資 産	1,174 円	200 円	190 円																																						
売 上 高	399,046 千円	405,057 千円	282,830 千円																																						
営 業 利 益	▲57,990 千円	▲25,639 千円	▲28,603 千円																																						
経 常 利 益	▲63,066 千円	▲33,439 千円	▲37,728 千円																																						
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	—	—	—																																						
1 株 当 タ り 当 期 純 利 益	0 円	0 円	0 円																																						
1 株 当 タ り 配 当 金	0 円	0 円	0 円																																						

4. 日程

- 取締役会決議日 : 2025年12月23日
 本資本業務提携契約締結日 : 2025年12月24日 (予定)
 株式の支払期日 : 2025年12月25日 (予定)

5. 今後の見通し

本件が、当社の2026年9月期業績に与える影響については現在精査中であります。今後、公表すべき事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

以 上